

長谷小だより

- 2月号 -
平成26年2月5日 発行
神河町立長谷小学校



2月になりました。旧暦2月を『如月（きさらぎ）』と呼びます。「如月」は中国での2月の異称で、日本の「きさらぎ」という名称とは関係がないようです。また「きさらぎ」という名前の由来には、(旧暦)2月で陽気が更に来る月だから「気更来（きさらぎ）」、草木の芽が張り出す月だから「草木張月（くさきはりづき）」などの説がありますが、(旧暦)2月でもまだ寒くて衣（きぬ）を更に着る月だから「衣更着（きさらぎ）」という説が現在の気候に最も合っているように思います。それ

にしても「気更来」と「衣更着」という相反する説があるのは、寒暖の変化が大きいことの表れなのでしょう。そういえば、昨日（2/4）は立春でした。立春は冬至と春分のちょうど中間で、冬と春の分かれる節目の日である「節分」の翌日にあたり、「寒さがあけて春に入る日」いわば「春の初日」なのだそうです。一方で、立春の日が一年間で最も寒い日となっているようです。

いずれにしろ、風邪をひきやすい時期でもあります。先週からインフルエンザも流行しつつありますので、お体には十分にお気をつけください。

忘れることのできない日

今年の1月17日で阪神淡路大震災から19年目を迎えました。長谷小学校でも追悼行事を行い、震災や命の大切さに



ついて見つめ直しました。避難訓練も、休み時間に地震が起こったという想定で行いました。外で遊んでいる子や図書室にいる子、トイレにいる子など、休み時間は全員が教室にいるとは限りません。授業中とちがって先生の姿も見えません。そんなときに地震が起きたらどう行動すればいいのか？戸惑ったこともあったようですが、普段どおり冷

静に行動できていました。いつでもどこにいても常に危険から身を守るように、自ら判断し行動したいものです。

お昼には炊き出し訓練も行いました。これは、災害でガスや電気が使えなくなり、給食も届かない場合を想定したものです。低学年が一生懸命に運んだまきを燃料にして、釜でご飯を炊き、ありあわせの野菜でお汁を作りました。できるだけ水を使わずにすむように、ご飯はラップを使っておにぎりにしました。おにぎり1個とお汁だけのお昼ご飯になりましたが、あたたかいものを口にできるというだけでありがたいことです。普段はあまりおかわりをしない子も、お汁を3杯、4杯とおかわりしていました。

地震などの災害はいつ起こるかわかりません。その時を想定して日頃から準備しておくことがとても大切です。子どもたちが自分の命を自分で守れるように、これからも指導を続けていきます。



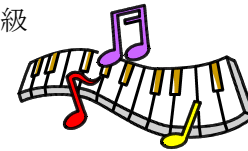
がんばって走りました

1月26日に役場周辺道路で神河マラソン大会が行われ、下記の11名が参加（+上垣ママが特別参加）しました。坂は長谷小のマラソンコースより緩やかだけれど、道が直角に曲がっているし、ランナーが多かったので走りにくかったかもしれませんね。

本年度、神河町のマラソン大会、陸上競技記録会、水泳大会にたくさんの人が参加しました。これらの大会は、まず参加することに意義があります。郡の大会も合わせて、来年度もできるだけ大勢の人が参加できるといいですね。

【2月の行事予定】

- 4日(火) 授業参観 PTA協議会
- 7日(金) 小学校体験入学
小学校入学説明会
- 11日(火) 建国記念の日
- 13日(木) 命の大切さ学び教室
家庭教育学級



【3月の主な行事予定】

- 3日(月) PTA新旧役員会
- 4日(火) 地区児童会 民生児童懇談会
放課後ボランティア懇談会 教評委員会
- 6日(木) 参観日 期末懇談(希望者)
- 12日(木) 6年生を送る会
- 17日(月) 卒業式予行
- 20日(木) 平成25年度卒業証書授与式
- 24日(月) 平成25年度修了式
- 29日(土) 砥峰山焼き